

科目名	比較観光論						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照				
開講期	春学期	開講学部等	文化学部	配当年次	1 年次	単位数	2 単位
教員名	中野 宏幸						

授業概要／Course outline

テーマ：観光事象を俯瞰して変化と多様性を学ぶ
観光や文化へのまなざしは、未知の他者である異文化と出会い、五感をもって感じ取ることからはじまる。ヒトは多様な「旅」を通じて世界の広さを実感し、さらに好奇心が呼び起こされていく。
本授業では、国内外の複数の都市地域と観光文化に接し、都市特性や観光文化との比較から感じとる「気づき」や、その背景事情を考察する過程を通じて、観光文化を俯瞰的に理解し、思考する力を養うことを目的とする。
ヒトの交流、文化の融合の中で、他者を深く理解し、お互いの存在を認めあい、世界の人々がよりよく暮らしていく方策を考えていく。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

- ・実務経験のある教員による授業

都市地域や交通に関する行政経験のある教員が、その経験を活かし、観光や地域コミュニティに関わる課題や対応の視点を適宜提供する。

授業内容・授業計画／Course description・plan

- 第1回 オリエンテーション、観光への視線と比較の意義
- 第2回 比較分析の類型と取り組み
- 第3回 歴史文化と観光（１）世界遺産とヘリテージ・ツーリズム
- 第4回 歴史文化と観光（２）街の個性と近代化の取り組み
- 第5回 都市と観光（１）固有の文化と創造的取り組み
- 第6回 都市と観光（２）都市の成長と「明」「暗」
- 第7回 修養と観光 聖地巡礼と多様なツーリズム
- 第8回 地域と観光（１）民族と文化振興の取り組み
- 第9回 地域と観光（２）個性豊かなルーラル・ツーリズム
- 第10回 多様化する観光（１）：自然やスポーツ等の体験型ツアー
- 第11回 多様化する観光（２）：地域ブランドと観光文化戦略
- 第12回 新しい観光（１）：ポップカルチャーと世界とのつながり
- 第13回 新しい観光（２）：時代環境を先取りする取り組み
- ★オンデマンド ダイバーシティの動向と多様な取り組み
- 第14回 総括と期末試験

事前・事後学修／Preparation and assignments

- （第1回）
事前学習 本授業に関連文献や報道に目を通しておくこと。授業において学びたいことを考えておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。
- （第2回）
事前学習 観光に関する比較分析の類型と視点に関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。
- （第3回）
事前学習 世界遺産とヘリテージ・ツーリズムに関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。
- （第4回）
事前学習 歴史的環境と観光、産業遺産とツーリズムに関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。
- （第5回）

事前学習 都市観光や街歩き・フードツーリズムに関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。

(第6回)

事前学習 都市の成長と問題、ダーク・ツーリズムに関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。

(第7回)

事前学習 聖地巡礼とツーリズムに関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。

(第8回)

事前学習 民族と文化振興、エスニック・ツーリズムに関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、また関連する文献や報道などを読んでおくこと。

(第9回)

事前学習 地方都市におけるツーリズム、教育と観光に関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。

(第10回)

事前学習 自然やスポーツを楽しむ体験型ツアーに関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。

(第11回)

事前学習 地域におけるブランド戦略に関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。

(第12回)

事前学習 ポップカルチャーと観光、アニメ・ツーリズムに関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。

(第13回)

事前学習 世界の成長都市における観光戦略に関し、関連文献や関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習 配布資料や講義ノートを復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。

★オンデマンド

事前学習として、ダイバーシティの動向と多様な取り組みに関し、関心あるテーマを調べておくこと。
事後学習として、動画や資料を復習して理解を深め、関連文献や報道などを読んでおくこと。

(第14回)

事前学習 第1回から第14回までの授業での配布資料や学んだことを復習しておくこと。
事後学習 授業を通して学んだことを復習し、関心あるテーマについて理解を深めておくこと。

※目安の学習時間は、事前学習は2時間、事後学習は2時間です。授業前にmoodleに授業資料を掲載します。moodleにアクセスし、事前に資料をよく読むとともに、関連文献や関心あるテーマを調べておいてください。事後には、よく復習をして理解を深めてください。

授業の到達目標／Expected outcome

観光を比較する意義を理解し、比較観光に関する基本的な視点と見方を身につけること。多様な観光現象を理解すること。これらとあわせ、観光事象を俯瞰して観察することを通じ、観光者や観光地の多様な価値観や考え方について理解を深めることができるようになること。

身につく資質・能力／Competencies to be attained

- ・ 思考力
- 専門知識・専門技能
- 【文化学部 京都文化学科】
 - ・ 文化の資源化への理解
 - ・ 文化の多様性の理解

履修上の注意／Special notes, cautions

授業内容や形態・方法は、状況によって変更となることがある。

観光を巡る状況は変化しているので、自ら考え、学ぶ気持ちをもちながら、主体的・能動的な姿勢で、学習と授業にのぞんでほしい。質問等がある場合は、授業内及び授業後の時間のほか、教員のオフィスアワーを活用してほしい。

評価方法／Evaluation

期末試験（60%）、平常点（授業内での小レポートと授業への積極的な参加）（40%）を総合的に評価する。

教 材／Text and materials

教科書は指定しない。

参考書は以下の通りである。

各国のLonely Planet

青木保『異文化理解』（岩波新書、2011）

ジョン・アーリ、ヨナス・ラーセン『観光のまなざし』（叢書・ユニベルシタス1014、法政大学出版局、2011）

質問や相談の方法／Instructor contact

研究室：第3研究室棟 27研究室

オフィスアワー：水曜日（15：15－16：45）

連絡先：Moodleに記載のアドレス